



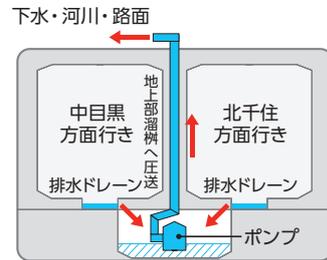
## 沿線地域の環境保全

### ○トンネル内湧水の活用

東京都からの要請を受けて、日比谷線恵比寿駅付近の地下鉄トンネル内に湧き出る地下水を、渋谷川まで導水の上放流をしています。この取組により、渋谷川の水量確保と水質改善がなされ、周辺地域における潤いのある都市環境の再生が図られます。

放流量 **84,118m<sup>3</sup>**

▶トンネル内湧水の放流イメージ図



### ○駅の緑化

東西線浦安駅は、駅前広場に面する駅の正面口の一部が壁面緑化となっています。2階には常緑の低木、ホーム階にはつる植物による緑の壁をそれぞれ設けることで、表面温度を下げるほか、周辺環境への熱の照り返しを防止し、近隣の環境・景観保全に貢献しています。

また、雨水を利用した自動灌水装置を使用し、緑化した壁面への水やりを行っています。



壁面緑化された浦安駅

### ○地域連携プロジェクト

#### ①水田除草体験イベントの実施

東京メトログループでは、7月に東京都足立区内の足立区都市農業公園において、同公園内の無農薬無化学肥料で作付けする水田の除草体験を実施しました。

今回の活動には、東京メトログループ社員とその家族74名が参加し、水田にはカエルやタニシなどの多様な生物が息返し、除草剤などの農薬を使用しないことでそれらの住環境を維持し

ていることを学んだほか、手作業での除草作業をすることでそれらの生物と触れ合うことができ、参加者たちの環境保全意識の向上を図ることができました。



水田除草作業の様子

#### ②駅周辺清掃活動の実施

東京メトロでは、地元の自治体や周辺住民と合同で、駅構内や出入口上屋、駅周辺等の清掃活動を実施しています。2016年度は、霞ヶ関駅務管区、表参道駅務管区などで実施しており、今後も実施駅を拡大していく予定です。



表参道駅周辺での清掃活動の様子

### Metro's Voice 水田除草体験イベントを通じた日常生活の環境意識の変化

私は、家族4人で「水田除草体験イベント」に参加しました。今の時代になかなか経験できないイベントに参加でき、楽しくもあり、勉強になりました。水田の中の生物多様性について学んだこともそうですが、除草した雑草を土の中に埋め込み、堆肥とする方法を知り、日常生活においても、すぐにゴミ箱に入れてしまっているものも、別の用途に活用できるか一度考えてみることの大切さを思い出させてくれました。この体験イベントをきっかけに、身近なところから始めることができるエコな取組を考え、家族で実践していきたいと思います。



鉄道本部  
安全・技術部  
町田 武士